

テクノロジスト育成塾

第11回情報交換会

「開会のご挨拶」

平成25年9月18日

テクノロジストコンサルティング株式会社

代表取締役社長 テクノロジスト

黒岩 暎一

皆様、今晚は・・・。テクノロジストの黒岩でございます。
今回もお元気でこの情報交換会へご参加を頂きありがとうございます。

(縁に出会って、縁を生かす)

育成塾の縁を生かして頂ければとの趣旨で、半年に一度、開催してきました、情報交換会も今回で11回目の節目を迎えました。
これも趣旨にご賛同頂いている皆様のお蔭と、本席をかりまして御礼申し上げます。

多士済々、IT、システムにまつわる世界で仕事をする仲間が気楽にお集まり頂ける限り、20回でも100回でも続けたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

テクノロジスト育成塾は、2007年10月より第1期を開講し6年間実施しています。

この9月までに84社、465名の卒業生を数えるまでになりました。

いつものことですが、この会場の座席レイアウトはできるだけ卒業生と経営の方々が、親しくお話をして頂けますように、経営の方々と卒業生を混在して座らせて頂いております。

卒業生はこの機会に研修で学ばれた「経営と会話」を実践して頂けますようお願い致します。

経営の方々は、大変に恐縮ですが、卒業生が話かけてきましたら、お相手をして頂けますようお願い申し上げます。

(5名の外部講師)

なお、ご存じのように育成塾では5名の外部講師をお願いしております。

この4～6月の役員異動をふまえ、来月10月よりのコースより外部講師の変更を致します。(本日の名簿にも記載)

- ① 東京海上日動火災保険 常務取締役 五十嵐 芳彦様
—ユーザ企業向けIT企画人材・BA人材育成コース
- ② 東京スター銀行 専務執行役 CIO 村山 豊 様
—情報サービス業向けBA&システムコンサルタント育成コース
- ③ 三菱東京UFJ銀行 執行役員システム部長 中森 行雄 様
—情報サービス業向けコンサルティング営業人材の育成コース
- ④ WEB&クラウドのベンチャー企業
F I X E R社 C E O 松岡 清一 様
—ユーザ企業向けIT企画人材・BA人材育成コース
—情報サービス業向けコンサルティング営業人材の育成コース
- ⑤ A i t eグループ HEADのNYC在住の 鈴木 秦 様
—適宜、各コースで海外情報の紹介を予定

本日は、五十嵐常務、鈴木HEADにご出席を頂いています。

村林常務は、「この会には引き続き出席したい、今回は海外出張と重なり残念です」と言われていました。

また、弊社側の**事務局体制**を鈴木美枝子から浦松智美に変更致します。
こちらもよろしくお願い致します。

(特別講演)

本日の特別講演は、日本通運常務理事 IT推進部長の野口 雄志 (のぐちゆうし) 様に「次世代の人材育成」をお願いしております。

ペリカン便、海外物流など新時代の物流のITを担われる「次世代の人材育成」のお話を私も皆さまと共に聞きできることを楽しみにしております。

(記念出版)

さて、弊社は今年の7月に創業10周年を迎えました。

節目に当たり、記念出版を今秋に予定しています。

まだ、執筆中です。一流の源流人材を目指す方々のご参考になるものにしたと悪戦苦闘しています。

題名は「テクノロジストの遊歩道」です。

その中でITの源流人材への道をご指導頂いた方々を紹介しています。

そのひとりが野村総合研究所時代の先輩戸田保一氏です。

昔の資料を整理していると彼から教わった言葉を見つけました。
野村証券の第2次総合オンラインが完成稼働した直後（昭和55年（1980年）4月）のことです。

彼は今後の次世代のポイントとしてこのように言っています。

「今後は、もはや、システムの全部をつくり直すことはできない。

しかし、システムのヘソとなる部分をつくり直すことが必要だ。

新システムと既存システムをいかにインテグレーションするかが

今後の次世代の課題であり、次世代人材のテーマだ」

改めて、源流人材の役目と必要性は30年経っても変わっていないと思った次第です。

(締め)

締めくくりに、改めてよいご縁を作られ、良い交流をして頂けますようお願い致します。私からのご挨拶とさせていただきます。

ご清聴、ありがとうございました。

(以上)